

愛でる

—景勝・花・木—

四季の花、景勝の地に
ひと時、心放たれる。
忘れていた何かを取り戻せる時間。

他にも楽しめますマーク



畑のしだれ桜

市指定の天然記念物のサクラ

茶畑に囲まれた小高い丘の上に咲く、樹齢400年を数えるエドヒガンザクらの銘木。市指定の天然記念物となっており、高さ約12m、幹の最大周囲3.7mという巨樹の花の咲き誇る姿は人々の心を惹きつけます。開花時期は例年4月中旬頃です。



甲賀市信楽町畑 ☎0748-82-2345(信楽町観光協会) 無料 新名神信楽ICから25分 / 信楽高原鐵道信楽駅より車で15分 普通車100台 M P30 A-3

うぐい川の桜

山里の春の訪れを告げる桜の名所

鈴鹿山系の麓、四季折々に彩られる深い山々に抱かれた静かな里、鮎河。その深き谷間を縫い湧き出す清水が集まり、清らかなうぐい川の流れとなります。その川辺にある200本の桜は冬の厳しさに耐え、春の訪れの喜びを表すがごとく一斉に花開きます。例年、見頃は4月中旬頃。



甲賀市土山町鮎河 ☎0748-60-2690(甲賀市観光協会) 新名神甲賀土山ICから国道1号経由で約25分 / 名神八日市ICから40分 / 東名阪亀山ICから40分 / JR草津線貴生川駅よりあいくるバスで約50分鮎河口下車 M P31 F-2

岩尾山

甲賀忍者の修行の場になっていた!?

岩尾山の地名は巖という言葉と深い関わりがあるようでその名の通り大きな岩があちこちに見られ、雄々しい様は印象的です。またその昔巨岩が積み重なった山頂やその周辺は甲賀忍者の修行の場にもなっていたようです。頂上からの眺めは360度の大パノラマです。桜の季節、紅葉の季節、四季折々の美しさを満喫できます。



甲賀市甲南町杉谷 ☎0748-60-2690(甲賀市観光協会) 新名神甲南ICから20分 / JR草津線甲南駅から車で20分 普通車15台 M P30 C-3

茶園

豊かな大地と美しい水と大気に育まれた土山茶・朝宮茶

土山茶の大茶園では県下一の生産量を支える広大な茶畑が丘陵帯に広がります。また山の斜面を利用して栽培される朝宮茶は独特の香味を持ち、高級茶の伝統を守っています。新緑の頃には茶畑の緑豊かな風景が心をなごませてくれます。



△朝宮大茶園

朝宮大茶園 甲賀市土山町朝宮 新名神甲賀土山ICからすぐ / 東名阪亀山ICから国道1号経由で西へ約30分 / JR草津線貴生川駅からあいくるバスで約30分東前野バス停下車徒歩5分 M P31 E-2 朝宮茶園 甲賀市信楽町朝宮 新名神信楽ICから約20分 / 名阪国道壬生野ICから40分 / JR草津線貴生川駅から信楽高原鐵道乗り換え信楽駅下車車で15分 M P30 A-3

鶏鳴の滝

黄金の鶏伝説の滝

この滝の東方にそびえる笹ヶ岳の山頂に古い寺の跡があります。元旦の朝になるとこの寺跡の鶺鴒池から黄金の鶏が現れ新年の幸を告げるといふ伝説にちなんで鶏鳴の滝とよばれています。



甲賀市信楽町神山 ☎0748-82-2345(信楽町観光協会) 新名神信楽ICから20分 / 信楽高原鐵道信楽駅より車で20分 普通車8台 M P30 B-4

三筋の滝

清水が流れ落ちる景勝地

風光明媚な山あいの澄んだ空気の中を流れ落ち、田代川に水音を響かせる滝。滝のそばには東海自然歩道の休憩所が設けられています。滝の主流が大きく三筋に分かれていることから「三筋の滝」と呼ばれています。



甲賀市信楽町田代 ☎0748-82-2345(信楽町観光協会) 新名神信楽ICから20分 / 信楽高原鐵道信楽駅より車で20分 M P30 A-2

岩尾の一本杉

最澄が大地にさした箸から成長した!?

岩尾池の汀に、年代を感じさせる杉の古木があります。最澄が大地にさした箸が大きくなったとも伝えられるこの木は「一本杉」の名で親しまれ、県の自然記念物に指定されています。



甲賀市甲南町杉谷 ☎0748-60-2690(甲賀市観光協会) 新名神甲南ICから15分 / JR草津線甲南駅から車で20分 M P30 C-3

庚申山

信仰の山へハイキング

霊峰飯道山の南東の尾根につながる庚申山は瑞応山竜華院広徳寺がある信仰の山。現在はハイキングコースが整備され、展望台もできています。秋は山全体が紅葉で覆われ、眺望も一段と見事になります。庚申山への入口には伝教大師最澄の作とされる三猿の道祖神があります。



甲賀市水口町山上 ☎0748-60-2690(甲賀市観光協会) 新名神信楽ICから15分 / JR貴生川駅から5キロ(徒歩2時間) / JR貴生川駅よりはとバス貴生川巡回山上バス停下車徒歩1時間 M P30 C-2

玉桂寺のコウヤマキ

弘法大師が植えたと伝わる

山門を入り、本堂へ登る石段の両側に生い茂っています。いくつもの株があるように見えますが、もとは左右に一株ずつ植えられた親株だけでした。親株の種から円状に繁殖し、子株、孫株が生まれたものです。樹齢は500年から600年ほどと考えられます。昭和49年3月県の天然記念物に指定されました。



甲賀市信楽町勸旨891 ☎0748-83-0716 新名神信楽ICから10分 / 信楽高原鐵道玉桂寺前駅下車徒歩3分 M P30 B-3 URL: http://www.16.ocn.ne.jp/~koubou/toppage.htm

東海自然歩道

自然を身近に感じる散策路

市内の約33kmの道のりには「鈴鹿峠コース」「甲南コース」「信楽コース」があり、自然と一体になれる起伏と変化に富んだ散策が楽しめます。車社会といわれる今日、自然とふれあう機会が少なく、遠い存在になりつつあります。心のふる里、憩いの場である自然を身近に感じていただけます。



☎0748-60-2690(甲賀市観光協会)

飯道山

織田信長が国見をしたという景勝地

湖南市・甲賀市水口町・信楽町の境にあり、標高は664.2メートルの山岳信仰の拠点です。甲賀忍者の修練場であったといわれています。山頂には奈良時代建立の飯道寺跡があり、付近にはのぞき岩、不動明分け岩、蟻の塔渡し、胎内くぐりなどよばれる奇石・怪石が散在します。山頂からの眺望は素晴らしい。戦国時代に織田信長が国見をしたと伝えられています。



甲賀市水口町・信楽町 ☎0748-60-2690(甲賀市観光協会) 新名神信楽ICから15分 / JR貴生川駅またはJR貴生川駅から信楽高原鐵道紫香楽宮跡駅から徒歩 M P30 B-2

鈴鹿国定公園&鈴鹿スカイライン

自然豊かな動植物の宝庫&ドライブウェイ

甲賀市の東部に位置する土山町は緑の山々と清流に恵まれ、一部は鈴鹿国定公園に含まれています。シャクナゲの群生、特別天然記念物のニホンカモシカなどの動植物の宝庫です。鈴鹿スカイラインは野洲川ダム上流から三重県の湯の山温泉へ至る全長22kmのドライブウェイ。鈴鹿の山々を眺めながら四季を通じて快適なドライブが楽しめます。



鈴鹿スカイライン 甲賀市土山町大河原 ☎0748-60-2690(甲賀市観光協会) 無料 新名神甲賀土山ICから国道1号経由で約35分 / 東名阪四日市ICから西へ約20分 M P31 F-1



野洲川深谷(土山エリア)▷